

令和6年度第2回千葉市図書館協議会議事録

1 日 時 令和7年3月26日（水） 10時00分～12時00分

2 場 所 千葉市消費生活センター3階 研修講義室

3 出席者

（1） 委員

磯野敏和 委員・加瀬紗和 委員・二階堂友和 委員・萩原忠 委員・
細川芽 委員・松尾修一 委員・本杉みゆき 委員・安田昌子 委員・
吉野知義 委員

（2） 事務局

佐久間中央図書館長・鈴木中央図書館管理課長・平岡中央図書館情報資料課長
薬師神みやこ図書館長・稲葉花見川兼稲毛図書館長・及川若葉図書館長
市川緑図書館長・東端美浜図書館長・坂入中央図書館管理課長補佐

（3） 傍聴人

12人

4 議 事

（1） 令和7年度予算及び事業計画（案）について

（2） 千葉市社会教育施設保全計画（公民館・図書館）について

5 概 要

（1） 令和7年度予算及び事業計画（案）について

（ア）令和7年度予算及び事業計画（案）について〔事務局説明〕

（イ）質疑応答・協議

（2） 千葉市社会教育施設保全計画（公民館・図書館）について

（ア）千葉市社会教育施設保全計画（公民館・図書館）について〔事務局説明〕

（イ）質疑応答・協議

6 会議経過

<開 会>

- ・委員及び事務局職員の紹介
- ・配布資料の確認
- ・中央図書館長あいさつ
- ・事務局より出席確認及び会議の成立について報告

<議事>

（1） 令和7年度予算及び事業計画（案）

（本杉委員）

中央図書館の資料費が減った理由を伺いたい。

（鈴木中央図書館管理課長）

図書館全体の予算が限られており、人件費、物価高騰による、ブックメールカー委託費の増が大きい。

（佐久間中央図書館長）

市の予算における見積限度額といった制約がある中で、資料費からブックメールカーの増額分を捻出せざるを得なかった。一方、教育みらい夢基金は約 400 万円増額するなど、最大限の努力はした。

（本杉委員）

千城台公民館・若葉図書館の再整備は計画どおり進んでいるのか。千城台西の保育所は工事が遅れていると聞いたが。

（佐久間中央図書館長）

千城台公民館・若葉図書館については、設計業務は予定どおり進んでいる。設計業務は R6・7 年度の 2 年間で実施するが、現在、基本設計のとりまとめを行っているところなので、これから展開していく。

千城台西の保育所については、所管外のため回答は控えさせていただく。

（本杉委員）

新若葉図書館の工事が遅れないか心配。

（佐久間中央図書館長）

昨今の建築費の上昇等、入札不調のリスクはあるが、予定どおり進捗できるように進めていきたい。

（萩原委員）

電子書籍の学校向けコンテンツの充実の具体的な内容を教えてほしい。

（平岡中央図書館情報資料課長）

既存のパッケージを充実させるもの。

（萩原委員）

最新の書籍の追加は難しいか。

（平岡中央図書館情報資料課長）

著作権の関係上、難しい。一方、学校から調べものの学習に活用できるコンテンツが欲しいと要望を受けているため、こうしたコンテンツを充実させたい。

（萩原委員）

ギガタブの活用も重要だが、10 分間の朝読書では、紙の図書の方が使い勝手がいい部分もある。電子書籍と紙の図書をバランスよく充実させていくことが重要。

（平岡中央図書館情報資料課長）

ギガタブの活用により、小学生には電子書籍がかなり普及したと思うが、中学生への普及が課題と感じており、今後取り組んでいきたい。

（安田委員）

本のジャンルによって、紙と電子の使い分けはされているか。

（平岡中央図書館情報資料課長）

現状そのような対応はしていない。現状はジャンル問わず、電子書籍をまず使ってもらう段階と捉えている。今後、情報収集に努める。

（細川委員）

「自動貸出機の導入」とあるが、来年度の具体的な予定はあるのか。予算額の記載がないが。また、稲毛図書館昇降機改修は、今年度と同額の予算では、再度不調になるのではないか。

（佐久間中央図書館長）

自動貸出機については、新若葉図書館への導入の検討を予定しているため、来年度については、予算化はしていない。

稲毛図書館昇降機改修については、建築部が発注を担当しているが、入札方式を工夫することで業者選定していくと聞いている。

（二階堂委員）

各取り組みに対して、達成率は記載しないのか。

また、利用者へのサービス向上は、様々取り組まれているが、図書館で働いている内部の人に向けた取り組み、業務効率化等にも力を入れるのもよいのではないか。

（佐久間中央図書館長）

達成率含めた各取り組みの評価は、来年度の第1回協議会でご報告する。

内部の業務効率化については、図書館システムにおいて、様々取り組んできたところ。今後は、自動貸出機や予約図書受取室の設置等に取り組んでいきたい。また、R9年度に図書館システムの更新を予定しているが、図書館アプリを導入してほしいといった要望を聞いているので、検討していきたい。

（本杉委員）

昨年度は読書まつり等市民の企画・参加による事業を実施する旨記載があったが、記載がなくなった理由を教えてほしい。また、正規職員の中に司書が少ないため、人材の育成や指導ができるのか心配。

（鈴木中央図書館管理課長）

読書まつり等の記載の省略については、別の項目にまとめたため、決して読書まつり等が無くなるということではない。

（佐久間中央図書館長）

長期的な人材の育成が必要だということは認識し、非常に重要だと考えている。図書館経験者の配置要望は行っており、引き続き努力していく。

(本杉委員)

要望だが、新若葉図書館では、図書館専用のイベント等に利用できる部屋を設けてほしい。

(2) 社会教育施設保全計画（公民館・図書館）について報告【非公開】

千葉市情報公開条例第7条第5号の規定により、非公開とすることを報告し、事務局からの説明の後、質疑応答等を行った。

以上